

2012年 生理科学実験技術トレーニングコースのアンケート

受講者 113 名 (男性 70名 女性 43名)

アンケート回答者 110名 回答率 97% (全てネット経由にて回答)

参加者の身分 (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
学部学生	7	7	6	7	10
大学院生 (修士)	29	25	29	27	24
大学院生 (博士)	29	27	30	35	38
大学等の研究員 (ポスドク)	9	7	12	9	10
企業の研究者	7	11	9	8	7
国立研究所などの研究者	2	1	1	2	1
助手・講師	11	16	8	8	7
その他	6	5	4	3	4

※2006年以降は、参加者全体の統計。

1. このトレーニングコースを何で知りましたか? (複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
インターネット	38	29	29	20	32
雑誌等の広告	0	0	1	0	0
友人・知人・先生の紹介	64	70	69	78	74
ポスター	16	17	10	9	12
以前参加したことがある	13	5	9	6	6
その他	2	1	1	2	1

2. 何回目の参加ですか? (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
初めて	-	-	-	-	88
二回目	-	-	-	-	9
三回目以上	-	-	-	-	2

3. 参加動機は? (複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
自分の研究のレベル向上	84	86	89	84	87
新たな分野を研究したい	47	53	49	48	55
他の研究者との交流	36	41	37	39	34
生理研や総研大に興味があった	16	20	20	16	19
その他	4	1	1	4	1

4. インターネットを使った応募方法や電子メールによる連絡は? (複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
便利でよかった	92	99	95	100	98
日頃メールを使わないので不便だった	0	0	3	0	1
やり方がわかりにくかった	2	7	1	0	2
連絡があまり来なくて心配だった	11	3	5	1	2
連絡が多すぎた	0	1	0	0	2
その他	-	-	-	-	2

5. ホームページの内容は? (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
大変わかりやすかった	-	-	-	-	19
わかりやすかった	-	-	-	-	61
普通	-	-	-	-	16
わかりにくかった	-	-	-	-	4
全然わからなかった	-	-	-	-	0

6. 所属学会は？(複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
日本生理学会会員	-	-	-	-	5
日本神経科学学会会員	-	-	-	-	22
該当なし	-	-	-	-	75

7. 受講料(10,200円)は？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
高い	4	8	7	7	4
ちょうどいい	57	52	56	66	66
安い	39	41	37	27	30

8. ロッジを利用しましたか？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
利用できた	20	16	19	21	27
希望したが利用できなかった	45	51	46	41	33
希望しなかった	35	33	34	36	40

9. トレーニングコースを利用するためにかかった交通費・宿泊費は？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
負担が大きい	19	9	15	12	7
これくらいはやむを得ない	64	76	69	70	80
大した負担ではない	16	15	16	18	12

10. 受講料・交通費・旅費の補助を、研究費・研究室・会社などから受けましたか？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
すべて自己負担	50	41	42	52	50
部分的に(およそ2/3まで)補助を受けた	11	16	14	10	10
ほとんど(およそ2/3以上)補助を受けた	39	43	44	38	40

11. 講演はいかがでしたか？(複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
ためになった	71	73	74	65	65
面白かった	53	67	65	51	67
難しかった	32	29	22	38	29
興味が無い分野で退屈だった	5	2	2	7	5
内容が簡単でつまらなかった	0	0	0	0	0
その他	9	3	4	6	2

12. 実習期間は？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
長い	5	4	1	3	3
ちょうどよい	74	76	74	76	72
短い	21	20	25	20	25

13. 実習内容は？ (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
大変満足	51	62	63	64	58
満足	43	34	34	35	36
まあまあ	5	4	2	1	5
少し不満	1	0	1	0	0
かなり不満	0	0	0	0	1

14. 交流会は？(複数回答可) (%)

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
研究所スタッフとの交流ができた	45	51	51	54	55
他の参加者との交流ができた	57	71	68	71	78
有意義だった	33	43	49	44	54
面白かった	27	33	36	36	48
時間の無駄だった	0	0	0	1	0
不参加	20	9	14	13	6

コメント

1. このトレーニングコースを何で知りましたか？（複数回答可）

- ・ Gmail の広告

3. 参加動機は？（複数回答可）

- ・ 将来必要になる技術が学べる為

4. インターネットを使った応募方法や電子メールによる連絡は？（複数回答可）

- ・ 開始一ヶ月前までには、教えていただけると大変有り難かったです。

5. ホームページの内容は？

- ・ ごく簡単なプロコールなどを教えていただき良かったです。
- ・ 周辺施設の情報
- ・ アクセスマップなどがややわかりにくい印象を受けました。周辺地図などがさらに見やすければとてもありがたいと思います。
- ・ 各コースの詳細な日程を載せていただけるとよいかと思いました。
- ・ 館内の見取り図があると、階段やエレベーター、売店などの位置が分かりやすくなり、より良いと思います。
- ・ 以前実施されたトレーニングコースの詳しい日程例(コース別)があればうれしい。
- ・ 各コースの一週間の予定を載せていただければ、よりイメージができたかもしれません。
- ・ 仕事をもっていることと、遠方のため、時間割を事前に載せてもらえるとありがたいです。(最終日だけでも)
- ・ コース別に詳細な日程をもっと早く載せてもらえるとありがたかった。コース別の参加メンバーの年代情報。学部生何%、修士・・・みたいな。
- ・ 二日目以降の集合時刻、終了時刻を事前に教えて頂きたかった。
- ・ 毎日の実習が何時から何時までの情報がどこに書いてあるかよくわからなかった。
- ・ 宿泊施設についてや、それぞれの施設間の距離などがわかりにくかったので、もう少し詳しく記載して欲しかった。
- ・ 具体的な講義内容の見出しのようなものがあると、もっと申し込みやすくなると思った。
- ・ 懇親会などの写真ののっていたのは、大変わかりやすくてよかったですのですが、自分の写真がのるのはいやです。
- ・ コース別のタイムスケジュール
- ・ チューターの紹介タイムスケジュール
- ・ 実習の日程(時間割)を事前に教えてもらいたかったです。
- ・ 研究室の連絡先を載せていただけるとありがたかったです

11. 講演はいかがでしたか？（複数回答可）

- ・ 面白かったですが、各研究室の紹介が延々続くのはちょっと単調でした
- ・ 大学院生説明会ではないので、全てのラボ紹介はやめてほしい。
- ・ 時間が短い。もう少し詳しく聞いてみたい(2回にわける、自由参加など)。
- ・ 生理研に興味があり、かつこのトレーニングコースに参加するのが初めての場合は生理研の全貌がつかめて良いと思う。ただし、生理研全体には興味がない又は2回目以降の参加者については必要性はそれほど高くないのでは。講義に関しては、自由参加にすればいいと思う。

- 各研究室10分の発表は半分以上の時間を無駄に感じた。分野別で2会場で行って時間を短くし、参加者同士の簡単な交流など1日目にあると、3日目の交流会のときも更によりいい関係が気づけるのではと感じた。

14. 実習の感想(コース別)

01.「in vitro 発現系を用いたイオンチャネル・受容体の機能解析」

- 普段臨床にいますのですが、これから大学院で研究したいという気持ちが湧いてくる実習を経験させていただきまし
た。
- 非常にわかりやすく、丁寧にご指導いただき本当にありがとうございました。今回は、自分自身が行っている実験方
法がうまくいかなかったため、本コースの方法で検証してみたいと思い、応募しました。また、タンパク質のPALMITO
YL化修飾についても興味がありました。4日という短い期間でしたが、組織抽出液からの蛋白精製に始まり、MSによ
る結合タンパク質の同定まで、多くの新しい実験手法を学ぶことができました。さらに実験の間に非常に丁寧な指導
を受けることができ、1つ1つのステップを理解しながら進むことができましたし、結果について自分自身である程度
考察することができました。また、今まであやふやな知識のまま実験をしていた部分について、知識の再確認を行う
こともできました。実習中、未発表データを含め、本研究室の現在進行形中の仕事を紹介していただき、非常におも
しろかったし、教授ご夫妻はもちろん、研究者一人一人のレベルの高さを感じました。本当に丁寧に質問や相談に応
じてくださり、感謝しています。
- イオンチャネルの解析法について原理から実際の操作まで丁寧に教えていただき、大変感謝しております。様々なタ
イプのイオンチャネルの電流応答から多くを学ばせていただきました。スタッフの方々には毎日、本当にお世話にな
りました。このコースで学んだことを活かして、今後の研究に役立てたいと思います。
- 実習は、アフリカツメガエル卵母細胞を用いたイオンチャネル電流の解析を一通り全部行えるように準備されており、
この実験系を用いてどのように研究を行うのか、全体像をつかむことができ良かったです。実習内容に関して様々
な経験度、理解度の実習生がいる中、それぞれに合わせて実習内容・解説などを行って下さり、大変ためになりまし
あ。また、それぞれの実習生の興味に合わせてフレキシブルに内容を変えて下さりまして、大変実践的な内容にな
っていたと思います。今回は卵母細胞での2本刺しによる電気記録を中心に行いました。短い実習期間で色々盛
り込むのは難しいとは思いますが、パッチクランプやイメージングの実習ももう少し体験できればよかったと思いま
した。
- 教えて下さった研究室の方々がとても親切で、ほぼマンツーマンで教えて下さったため、質問しやすかったです。電
気生理学に関して初心者だったため、基本的なことから教えていただき、スタッフの方々には大変ご迷惑をおかけし
ましたが、実習はとても楽しく、1週間という短い時間でしたが、得るものが多い充実した時間を過ごすことができ
ました。今回学ばせていただいたことをこれから自分の研究において生かせるように努力していきたいと思いました。

02.「組織からの蛋白質複合体精製と質量分析による蛋白質同定」

- タンパク質の実験は初めてだったので不安がありましたが、研究室の方々のサポートにより、手技の面でも知識面でも
しっかりと勉強することができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。今回学んだことがすぐに生かせる
かはわかりませんが、今後の進路を考えるうえでもいい経験になったと思います。また、研究の最前線を肌で感じる
ことができたことも自分にとってはいい経験となりました

- ・ 実験手順だけでなく、実験の計画の仕方まで教えていただけてとても勉強になりました。ネガティブ・ポジティブコントロール実験の選択や、タンパク質の抽出方法、免疫沈降法やウエスタンブロット法などの手法の選択など、それぞれの目的に応じてどう対処すればいいかを学ぶことができ今後研究をやっていくうえで有意義な経験になったと思います。また、タンパク質を扱う実験が初めてでも先生方の説明や質問の受け答えが丁寧にしていただけたので、遠慮なく聞けましたし、いざ実験系を立ち上げようとなったときにスムーズにいきそうだと感じています。最後に、朝早く夜遅くまで実験の準備や指導にあたってくださった先生方に感謝したいと思います。ありがとうございました。
- ・ 基礎から丁寧に指導していただき、大変勉強になりました。免疫沈降や LC-MS/MS を用いた解析手法など、普段の研究生活では馴染みのないものが多々ありましたが、原理など詳しく説明していただき理解の助けになりました。

03.「in situ hybridization 法」

- ・ 他のラボの人たちと交流ができてよかった。実習が終わる時間が意外と早かったので、もう少し内容が多くてよかった。
- ・ 現在の研究をうまく進めていく上で、非常に有用な情報が得られたので参加して良かった。
- ・ 少人数での講習だったので、実際に手を動かすことが十分にできたと感じる。また、疑問点を講師に質問しやすく、講師による雰囲気作り等の心配りがありがたかった。
- ・ 講師の先生が熱心で、良かったと思います。時間の都合上難しいと思いますが、分子生物学的なこともやれたら良かったと思います。
- ・ 学部4回生で実験経験や知識もあまりなかった中、質問に対して丁寧に簡単なことからわかりやすく教えていただけたのが嬉しかったです。少人数なので、同じコースの人全員と多く話すことができて良かったです。

05.「ジーンターゲティングマウス作製の基礎から応用へ」

- ・ 初めてトランスジェニックマウスやノックアウトマウスの作りかたを習って、思っていた以上に難しく5日間という短い期間では流れしか掴むことはできませんでしたが非常に有意義な実習だったと思います。将来マウスを扱うかどうかは分かりませんが、丁寧に教えていただきありがとうございました。この経験を少しでも生かしていきたいと思います。
- ・ とても丁寧に指導して頂いたので、大変有意義な実習でした。有難うございました。
- ・ 期間が短いので、本当に技術を学ぶというより自分がそこまで詳しくない研究や技術の基礎と原理を学んで新たな発想や応用する可能性についてもう一度考えなおす感じです。でもみんなとても熱心に指導して頂いて本当にありがとうございました。

06.「パッチクランプ法」

- ・ 短い期間だったので、厳しく指導されると思っていましたが一から丁寧に指導していただいたので本当に良かったです。
- ・ 今回受講させていただいたことで、自分の視野というものが非常に広がったように思えます。1週間という期間ではありましたが、大学で研究していただけでは決して得ることのできない感覚を得られたと思っています。非常に貴重な経験をつませていただいただけでなく、先生方や、研究室に所属されている皆さんとの交流により、とても楽しい時間を過ごさせていただくことが出来ました。まだまだ勉強不足が否めない部分もはっきりとわかりましたので、今後の課題として精進させて頂こうと思います。すべての期間が終了して思うことは、本当に今回のトレーニングコースに参加出来て良かったということです。この経験を生かし、今の研究に確実にフィードバックできるよう、いっそうの努力をして行こうと思います。

- ・ パッチクランプ法は全くの初心者でしたが、スタッフの皆様の非常に丁寧なご指導のおかげで、なんとかのデータをとることができました。また、実験の待ち時間もパッチクランプ法以外のデモや研究室の皆様とのディスカッションなどであつという間に時間が過ぎ、非常に有意義な一週間でした。また実習の初日に、とてもわかりやすい講義をうけさせていただいたことで、翌日からの実習の操作や内容の理解度が高まったと思います。このトレーニングコースのおかげで、パッチクランプとはどのような実験か、どのような理論が背景にあるのかを知ることが出来ました(まだ完全には理解できていませんが。。。)。今後、論文を読むときのデータの見方が大きく変わったと思います。このような機会を与えてくださった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。
- ・ パッチクランプ法でしたが、初日の講義はわかりやすくよかった。講義を受けているときは一日でも多く手を動かしたいと思っていたが、実際に実習をするとその内容の大事さを痛感した。コンピュータシュミレーションは初めての催しということで、シュミレーションで考える時間よりPCの設定等に時間がとられてしまっていた印象があった。内容としては良い試みであると思うが、そのあたりが改善されるとよりよい。ただ、パッチの実習が少なくなってしまうことは残念。トランスダクションもできれば、自分で行いパッチクランプを実施する機会があるとよりよいと思う。
- ・ 生理学は自分が研究している分野とは違い難しいの一言でした。そのため、実際に操作や解析を基礎から教えていただける今回のトレーニングは、私にとって大変ありがたいものでした。実習中もわからないことがあれば優しく指導していただき、大変わかりやすかったです。また、自分の研究室で今後、どうすればいいなどの質問にも答えていただき、自分の研究室でも早く試してみたいと考えています。

07-1.「スライスパッチクランプ法」

- ・ パッチは難しかったのですが、その分面白かったです。指導も丁寧で大変わかりやすかったです。
- ・ 自分の学びたかったことを網羅していただいて大変ありがたかったです。親身にいろいろ教えていただいて、ありがとうございました。
- ・ パッチクランプ法を習得する目的で参加しました。最終的に習得できたことは大変満足しています。後は自分の研究室でそれが出来るようになりたいです。
- ・ 初めは「一週間という限られた時間の中で、自分ひとりで実験できるようになるのだろうか」と不安な気持ちが大きかったのですが、とても効率良く教えていただき、自信ができました。特に、弊社の研究所で実際に使用している装置の使い方も追加で説明していただいて、非常に実践的だったと感じています。また、電気生理学の基本に関するセミナーも開催していただけて、日頃何となくしか理解できていなかった事象がたくさんあったことに気付かされたと共に、曖昧な知識をしっかりとしたものにできたのを感謝しております。私は製薬会社の研究員ですので、最終的には新薬の効果を示すような実験データを出さなければなりません。いかに非臨床試験で「ヒトでも効きます」という説得力のあるものを出していけるかが最大のテーマであり、難しいところでもあると実感しています。その疑問についても先生方とたくさんのディスカッションをすることができ、自分なりにアイデアが湧いてきました。今回のセミナーで得られた知識と技術を活かし、今後の研究生活に反映していきたいと思います。4日間付きっきりでご指導いただき、本当にありがとうございました。
- ・ 電気生理を全くやったことがなかったのですが、スタッフの方々が丁寧に指導して下さり、大変勉強になりました。また原理に関して理解できていなかったのも、今更聞けないシリーズの勉強会まで行って下さり、非常に有難かったです。
- ・ 以前まで抱えていた、実験を行う上での疑問点や問題点を解決することができました。また、参加できた時には是非とも見てみたいと思っていた技術を実際に見ることができて、非常に感動しました。ありがとうございました。

- この度は大変お世話になりました。加勢先生のグループで指導を受けました。脳摘出のコツ、ガラスピペットの作り方やニューロン表面のえくぼの作り方、陽圧と陰圧の切り替え方、Zappingの方法、Bridgeの意義など基本的なことから実験で役立つ実践的なことまで細かく丁寧に教えてくださってありがとうございました。無いものは作るという精神も大変為になりました。苦労はあるかと思いますが研究室でパッチクランプのシステムを構築したいと思います。バイオサイチンによるニューロンの染色方法を学ぶことができて大変有意義でした。当初、私一人だけと聞き、逆にご迷惑をおかけするのではと遠慮していましたが、石原さんに染色のプロトコルに従い細やかなコツを教えて頂きありがとうございました。研究室で自分で染色をする自信ができました。ありがとうございました。古江先生のいまさら聞けない講義シリーズは、要点を整理する上で大変有意義でした。ありがとうございました。解析実習ではパソコンの表示画面にIgorがうまく表示されず、半ば諦めていましたが、井本先生が使えるように完全にセットアップしていただき、ありがとうございました。基礎から教えて頂きプログラミングの壁を越えることが出来そうです。MinianalysisとIgorの解析方法をマスターしたいと思います。私の30代の方向性を決める貴重で有意義な実習となりました。このような機会を与えて下さりありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

07-2.「スライスおよび in vivo ブラインドパッチクランプ法」

- 電気生理の基礎の講義が良かったです。30分くらいでまとめられていて、ちょうど良い時間だったと思います。今回は経験者非経験者の比率は良かったです。解析をする際、一人は解析ソフトを使えるひとがいないと実習時間内に解析が終わらないと感じました。先生方はとても丁寧に教えてくださいました。ありがとうございました。
- これまで接する機会の少ない分野でありましたが、基本的な部分からテクニック、ノウハウを丁寧に指導いただき、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。また、先生方もフレンドリーに接していただき、質問もしやすい環境でありました。先生方には、大変感謝いたします。
- 実習では、電気生理の未経験者にも解りやすいように講義などもあり、電気生理を基礎的な知識を得ることができた。講師の方々も丁寧に教えて頂き非常に勉強になった。短期間であったので、この技術を習得するまでには至らなかったが、ブラインドパッチクランプをどのように行っているのかを理解することができた。
- 実験準備から実際に測定するまで、丁寧に指導していただき、大変わかりやすかったです。成功とはならなかったものの、どういったものなのかという感覚をつかむことができたと思います。トレーニングコースとして、実習期間も適切であったと思いますが、欲を言えばもう半日実習したかったなという思いもあります。実習内容の技術や手法を学ぶことはもちろんなのですが、実験に関するちょっとしたテクニックなどを拝見し、「自身の研究に取り入れられるのではないか」「それにより、より良い実験ができるのではないか」と思うような発見も多々ありました。また、研究所のような研究機関に属するスタッフの方々の姿勢や考え方が垣間見え、実習内容以上に得るものがあったと思います。

08.「ゼブラフィッシュを用いた神経回路機能の解析」

- 全くゼブラフィッシュを扱ったことがなかったので、今回のトレーニングコースで、少なくともどのようなものかを知ることができて大変ためになった。ただ、アダルトのゼブラフィッシュ脳を用いた実験も見てみたかった。理研の岡本研に行くので、東島グループの研究者とお話できて大変有意義だった。
- 1週間で当該技術を習得するのは困難なので、比較的多くの、実際に論文に出た題材を元に聞いたのは大変良かった。強いて言えば、もう少しディスカッションの時間が欲しかった。

09.「色と質感知覚の脳内メカニズムの実験的解析」

- 研究室で行われている研究は一通り実習を通じ紹介していただき、幅広い知識が身についたと思います。また、細かい質問にも丁寧に対応していただき、本当に有意義な実習期間でした。
- 講義だけでなく実際に体験したり見学することが多く、大変充実した講習でした。

10.「脳磁図によるヒト脳機能研究の基礎」

- スタッフの方々が親切でよかったです。少人数だったので、非常に濃い一週間でした。

- ・ 基本的な事項にふれた上で、比較的簡単な刺激から高次視覚情報処理を観察するための特殊な刺激を紹介して頂いて、実際に脳磁図計測を行いながら記録される波形を分析し、その場で検討を進めていくことを重ねていくなかで、どんなタスクが脳磁図に向いているかなど、基本的事項・応用実践の理解を深めることができました。お忙しいなか、貴重な時間を頂いた研究室の皆様にご感謝しております。
- ・ 実験系の計画、実験、解析、考察など MEG 研究の一連の流れが経験できたのが非常に良かった。後半自分で計画して実験するという意識があったので、前半の準備された実験もより真剣に取り組めたと思う。参加者が少ないので、一人あたりに割いてもらう時間も長かったし、夜も遅くならなかったのも、ありがたかった。結果論だが、参加者全員が計画した実験に対し、潜在的に面白いかもしれない結果が得られたのは嬉しかった。以上のような理由で、4日間で「MEG でヒトの脳機能について簡単な実験をしたことがある」という気になった。そこまでひっぱり上げていただいた、乾先生を初めとする柿木研のスタッフさん、ありがとうございました。

11.「ヒト脳機能マッピングにおけるデータ解析入門」

- ・ 大変意義のある時間がすごせました。ありがとうございました。
- ・ 集中的に新しい分野の勉強をすることは久しぶりだったので、ちょっと大変でしたが、大変ためになりました。解析ソフトの使い方だけではなく、解析の理論と実際のソフトの使い方をあわせて教えていただいたこと、また実際の研究の紹介までしていただいたことがとてもよかったです。どうもありがとうございます。
- ・ spm を使い始めるにあたり必要な知識の重点をまとめて学ぶことができ、非常に有意義な他レーニングコースでした。スタッフの方々も親切・丁寧に指導していただき、濃密な5日間だと感じました。
- ・ 大変面白く勉強になる実習でした。今まで解析経験がほぼない状態で受講したため、アドバンスな部分は難しく理解が深まらないところもありましたが、解析の意味を理解するといった点では、理解が深まりました。実際に研究を行い、ある程度知識がある上で再度受講した方が身につく内容であったと思います。初級者コースと経験者コースと分けてもよいのかと思いました。
- ・ 講師の方や、チューターの方、周りの皆さんに質問がしやすく、わからないことをすぐに解決できるような環境でとても助かりました。非常に基本的なところから教えてくださったので、とてもわかりやすかったです。皆さんとも交流できてとても有意義な時間を過ごさせていただきました。
- ・ 研究室で SPM を教えてくれる先生がいるので、使い方自体よりも理論的なところをより知りたかったが、難しく理解しきれなかった。
- ・ SPM は動けば満足と考えていましたが、普段から SPM のことを真剣に考えておられる先生方から教えるを受けて、道具に愛着を感じるようになりました。一つ一つの操作の背景等、講義もしていただき、目からうろこという感じでした。参加させて頂いて本当によかったと思っています。
- ・ 丁寧に教えていただいて、とてもためになりました。講義も丁寧にわかりやすく話していただき、また、周りにチューターさんがついてくださるので、聞きやすかったです。
- ・ インストラクターの先生方が丁寧に教えてくださいました。有り難うございました。
- ・ 大変難しい内容でしたが、丁寧な説明と分かりやすいスライドでかなりの内容を理解できたように思います。完全な初心者としての参加だったのですが、実際に研究を始めてから再度参加させて頂くと、新たな勉強になるのだろうな、と感じる講習でした。
- ・ 解析は初めてだったが、手順やそれぞれの処理の意味をわかりやすく説明していただいてよく理解できた。ただ、かなり講義が詰め込み気味で難しい部分もあった。配布された DVD に不備があって、spm が入っていなかったが、すぐに対応していただいて助かった。ただ、スタッフの方が「こういうこともある」と笑いながら片付けていたのはやや不愉快だった。前方で教えていただく方が不慣れでわかりにくかった。

- ・ fMRI 解析の基本的なコースだったのでいろいろな研究分野の研究者と知り合えてとても楽しかった。実習で扱ったソフトはローカライズの研究に特化している印象をうけた。ローカライズ以外のことをしたいと思っているので、SPM を一通り触った後は少し残念な気がした。SPM ができること、SPM ではできないことをあらかじめ明確にもらえるのとよかったと思う。TA の方や講師の方が在席している時間が長く、いろいろなことや TIPS を聞く機会がいつでもあってとてもよかった。講義や実習で扱わなかった自分の研究で使う手法について専門家に聞ける時間がたくさんあり、自分の研究に今後どのようなソフトや手法が必要なかわかってよかった。
- ・ 講義内容のわかりやすさと質・量の高さに加えて、先生方とスタッフの方々のご対応が本当にすばらしく、大満足なトレーニングコースだった。アドバンスなコースがあったら、ぜひまた参加したい。
- ・ 事前に fMRI 研究を少し行っていたので、理解が深まり勉強になりました。また講師の先生方が、丁寧に指導してくださったので、わかりやすかったです。今回は入門編なので問題ないのですが、できれば最近のトピクスの解析にも触れていただけると嬉しかったです。
- ・ 解析を学ぶ上で書籍より、実際に数をこなしている方々から直接習うことに大いに意義があると感じた。数をこなしているからこそ、独自のテクニックやアドバイスをいただけて大変ためになりました。
- ・ とてもわかりやすくてよかったし楽しかったです。難しくとっつきにくいと感じていたものが楽しく学べるのはとてもありがたかったです。逆に楽しすぎて、もっとアドバンスな内容も知りたくなり、実習の続編があればいいのになと思いました。せっかくモチベーションがあがったのなら自力で学べと怒られそうですが…。帰ったら即実践ならぬ実戦状態なので、頑張ります。本当にありがとうございました！
- ・ 講義と実習の割合は全体的によかったのですが、実習を少しずつ講義の間にもう少し入れていただけたらメリハリがついたかもしれません。あと、復習をしたかったのですが、この期間で復習する時間がなかったので、最後の日に質問の時間があつたのに、有効に使えなかったのがもったいなかったです。
- ・ チューターの方が丁寧に教えていただいたので分かりやすかった。講義も一つ一つ丁寧かつゆっくり進んでいたことで理解の向上にすごく役に立った。
- ・ 全体的にはとてもわかりやすく、勉強になりました。はじめはわからなかったことでも、実習をしながら説明を再度読むと理解できることも多かったです。また、自分の研究についての相談・質問にも答えていただき、ありがとうございました。しかしながら、限られた時間内に必要最低限の知識をつめこまないといけないため、仕方ないのだと思うのですが、講義の中で出てくる単語に分からないものが多く、特に何の説明もなく何かしらの単語の略称を先生方が使われていたことが、少し困りました。せめてアルファベットの頭文字だけでもじた略語には、それがどういう単語の略称なのか一度ずつでも記載していただきたかったです。今回得た知識をもとに勉強して、参加者が少ない年があればリピーターとして再度参加させていただきたいです。5 日間ありがとうございました。
- ・ まったく初心者なので不安でしたが、チューターに気軽に質問できたので大変安心しました。また、河内山先生の GLM 概要の講義が大変わかりやすく、感動しました！ありがとうございました。
- ・ 新たな分野に挑戦しようと思って受講したので心配でしたが、丁寧なご指導を頂きありがたかったです。もし可能であれば、講義が2時間以上続く場合など頭がパンクしてしまうので、1時間ごとくらいで小休憩があれば、頭も整理できてよかったと思います。
- ・ 実習にあたりスタッフの方たちが入念に準備されているのを感じました。また参加者人数に対してスタッフの数も適切で、わからないことをすぐに確認することができました。できれば、今後は画像統計のみの授業、SPM 理論のみの授業などコースわけをして、より高度な内容を勉強できるようにしていただければ幸いです。
- ・ fMRI の撮像方式の原理からデータ解析、実際に論文に乗せることのできる画像の作成方法まで幅広い知識の講習は受講して本当によかったと思います。実験をする際のタスクのかけ方の考え方も参考になり、今後の研究に生かして生きたいと思います。

- 普段ただ解析をしているのみで、その原理などを学べたのは大変ためになりました。ただ4日間のみでは情報量が多すぎて、キャパオーバー感がかなりあったので、また復習をして来年もできたら参加させていただきたいと思いました。参加人数をもう少しだけ増やしてほしいです。
- パソコンが苦手なので難しかった熱心に教えていただき良かった
- 一通りの使い方とその利用背景を理解できたのでよかった。ただ、アドバンスとして話は出てきても授業で詳しく取り扱わなかった項目にも非常に興味が惹かれるものがあり、出来ればそれも教えてほしい。また、論文投稿のさいなどのノウハウを教えていただけたのは嬉しかった。
- 講義・実習は余裕のあるペースでしたので、十分に質問する時間がありました。チューターの先生方には質問に対してとても親切に教えていただき大変助かりました。今までわかっていなかったSPM操作の背景について知ることができ、大変有意義でした。参加者全体で進行するため仕方ないとは思いますが、SPMのインストールで時間がかかりました。ホームページでインストール方法を教えていただくなどして事前に用意できるようにすると時間が節約できるのでは、と思いました。
- SPMの操作だけでなく、理論も含めて講義していただけたのがよかったと思います。
- チューターさんが近くにいてくれて質問しやすく、初心者にも丁寧に教えていただけて良かったです。
- 全く初めての分野でしたが、大変わかりやすく解説していただけて、遠方までうかがった甲斐がありました。
- 率直に大変参考になりました。このような機会がなければ、なかなかSPM使用のハードルが高くなってしまっているので、まわりに教わる方のいない人にとっては重要な場だと考えます。
- 今まで理解しきれなかった原理を理解でき、非常に有意義でした。また、さまざまな質問にも的確な回答とアドバイスをいただけて、今後の自分の研究のためになりました。
- MRIの解析について、ただやり方を練習するだけでなく背景にある理論などもわかりやすく学ぶことができ有意義な時間をすごせました。
- これまで疑問に思っていたことがかなり解決して充実していました
- 班ごとの実習だったことがとてもよかった。4日間を通してとても仲良くなることができた。普段あまり交流する機会のない、異なる分野の研究者の方と話げできたことはとても貴重な体験となった。コースの懇親会が2日目と早い段階であったこともよかった。生理研の方々にとっても親切に対応していただき、難しい内容だったがなんとかついていくことができた。
- 講義と実習とが程よく混在しており、集中することができました。
- 操作に関しては難しいこともありましたが、丁寧に指導していただきわかるようになってきました。
- 講習、実習とバランスよく作られていて、難しい講習の内容を実習にてその理解を深めるという形態は非常によかったと思います。チューターの先生方も非常に丁寧に指導くださったので何とかついていくことができました。本当にありがとうございました。
- どの先生方も親切丁寧にわかりやすく教えてくださって非常に良かったです。実際に研究をされている先生方の経験など教科書ではわからない、知ることの出来ない実践的な知識を学ぶことができました。ありがとうございました。
- 濃密な内容でスタッフの皆さんの知識も豊富で質問にも的確に答えてくださり大変勉強になりました。また他の参加者との交流で大変刺激を受けることができました。ありがとうございます。
- 初めてMATLAB,SPMを使用したが、難しい内容も大変丁寧に教えていただき勉強になった。
- 今までSPMをつかって解析をしていたときにいまいち把握しきれいなかった、解析に用いられていた背景、原理を説明してもらいとてもよかった。厳密に裏にある統計的な原理を全部理解はしきれなかったが(数学が得意ではないため)、全体のイメージはつかむことができ今後の解析にとっても役立ちそうであった。

- ・ 私は MRI に関する知識や経験などが少なかったため、最初は MRI 自体に対してとても抵抗がありました。ですが、チューターの先生をはじめ、スタッフの方にとっても親切に教えていただき、来る前よりも抵抗がなくなり、実際に MRI を使って実験をしてみたいと思いました。ありがとうございました。
- ・ 非常に勉強になりましたが、数日間ではボリュームが大きく消化不良気味な気がします。チューターの方には丁寧に教えていただけてよく分かりました。
- ・ 実習内容は今後 fMRI 研究を行うにあたって非常にためになるものであり、大変満足しております。さらに、他研究領域の研究者の方々や生理研の先生・スタッフの方々との交流機会が得られたことも今後の研究につながるものであり、大変よかったです。
- ・ fMRI は全くの初心者でついていけるのか不安でしたが、非常に丁寧に教えていただいたので何とかついていけることができました。個々の処理やその原理の理解に時間がかかったのですがすぐには質問できませんでしたが、最終日によく分からなかったところをまとめて教えていただけたので大変助かりました。
- ・ 脳機能画像解析の初心者なので、参加する前はとても不安でしたが、先生やチューターさんがとても親切で、些細なことでも聞きやすい雰囲気の中で安心できました。授業をしてくださった先生方やチューターさん方は皆知識が豊富な上、説明がとてもわかりやすかったため、どんどん疑問点が出てきたり、さらに深く知りたくなるなど、fMRI データ解析の勉強を続けるモチベーションにつながりました。また、授業後も自分の研究に対する相談などにも気軽に乗ってくださるなど、親身になってくださる先生が多く、とてもありがたかったです。授業後にチューターさんから、普段の生理研の様子など聞けたのも、とても面白かったです。さらに、生理研のトレーニングコースの中では、一番人数が多いコースなので新たな知り合いができるかととても不安でしたが、6人のグループに分けてくださったので、班のメンバーと疑問点を聞きあったり、話し合う機会も多く、とても楽しめました。5日間、どうもありがとうございました。
- ・ たくさんの先生が配置されてチャンド質問とかを解決くださいました。雰囲気もよかったですと思います。難しい知識ですが、楽しく勉強できたと思います。
- ・ SPM 操作をわかりやすく教えていただけ、その操作の裏付けになる概念を知ることができた。ただ、前の画面で一緒に操作をする方が慣れなかったのか、ときどき間違えてもたついていたのが残念だった。

12-1.「生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(1)(生体アンプとバスターンパーの作製)」

- ・ 今まで使用したことがなかった機器の使用方法がわかってとてもよかった。使用していた機器でも、ひと工夫することでうまく使えることがわかってよかった。
- ・ 電気回路・機械工作は初めてで不安な面が多かったのですが、細かな技術まで丁寧に教えてくれたので大変有意義な実習を受けることができました。
- ・ もっと期間を長くして、内容を増やしてもよいと思います。また、コースの数や種類自体も増やしたらおもしろいと思います。

12-2.「生理学実験のための電気回路・機械工作・プログラミング(2)(C言語によるPICプログラミング)」

- ・ 2対2で懇切丁寧に教えて下さり、他所ではまずありえない厚遇でした。まったくの素人相手に1から丁寧に教えていただき感謝しています。一応アンケートということで、強いて改善できるであろう点を述べさせていただきます。・C言語の基礎に重点を置いて教えていただきましたが、どちらかというとハードに重点を置いて教えていただきたかったと思います。たとえば簡単な回路を自分で組む練習があれば良いかもしれません。技術課のコースということでそういう方面を期待してくる人も多いのではないのでしょうか。・実用的なプログラミングということで Matlab や Labview を体験実習する内容も盛り込まれていたらよかったかもしれません。これは基礎を学ぶという趣旨から離れてしまうので、まったく別のコースということになるかもしれませんが、C言語よりも需要が大きいのと思います。

13.「電子顕微鏡トモグラフィー」

- ・ 分かりやすかったし、技術や知識も身につけて有意義だった。参加してよかったと思う。

15. 交流会は？(複数回答可)

- ・ お世話になったコースのスタッフの方と様々な話ができてとてもよかったです。日頃、なかなか聞くことができない話をたくさん聞くことができました。同時に他の参加者とも話をして、とても有意義でした。
- ・ 同じ研究室でトレーニングしている人とは話ができなかった点は残念でした。
- ・ 時間をもう少し長くしていただけたらよかったですと思います。
- ・ もう少し時間を長くして欲しかった。コースの人数が少なかつたため、もう少し早く他コースの人と交流が出来れば良かったと感じたので、初日に交流会をしていただけたらと交流会としての意義がもっとあるのではないかと感じた。(初日の夜は一人で食べている人も多かったようなので)
- ・ 長時間いることができなかったのが申し訳なかった。
- ・ 他のコースの方とも話することができたのが良かったです。料理や飲物もたくさん用意していただいていた、お腹いっぱいになりました。
- ・ 生理研の研究者の方々と話したかったのですが、交流会に参加しているスタッフが少なくて残念でした。初日のラポ紹介の後に交流会をしてくださる方が、質問もしやすいです。
- ・ 自分が参加したコース以外の先生方や実習生とも交流することができ、非常に有意義な時間でした。
- ・ 研究所スタッフと研究についての話などいろいろ話をできた点はよかったです。
- ・ 研究所スタッフや同じコースの人とはもちろん、違うコースの人とも交流ができ楽しかったです。
- ・ 全体の交流会では、食事の内容を改善していただけたらと思います。個別の研究室での交流会は大変おいしい料理で大満足でした。
- ・ 自分が参加していたコース以外に参加していた受講生や、色々な研究室の講師の先生方と話ができ、いい刺激をいただきました。お料理やお酒も豊富で、おいしかったです。2時間半があつと言う間でした。ありがとうございました。
- ・ 企業からの研究者の方や生理研のスタッフの方、同世代で研究者を目指している人達など、幅広い方々と交流でき、視野が広がりました。
- ・ 他の参加者と交流ができ、楽しかったです。強いて言えば、料理にももう少しバリエーションがあると嬉しいです。
- ・ 歌先生にコミュニケーションの極意を教えてくださいました。出身地が近いことを知り、備後・備中の絆を深めたいと思いました。プレッシャーの中でいかに良い仕事をするか、自分との付き合い方を見直そうと思いました。お話を伺い in vivo のブラインドパッチにも興味を持ちました。自分で勉強してみたいと思います。楽しいお酒をありがとうございました。
- ・ 料理が例年より豪華だった。
- ・ 生理研ということもあり、知らない研究者の方が多く、なかなか周りと話せずに苦労した。
- ・ 異分野の参加者も多く、いろいろな話ができてよかった。
- ・ いろいろなバックグラウンドを持つ参加者と話すきっかけとして、良かった。時間が18時始まりなのが、次の日に響かないので、気軽に参加できて良い。ただ、人見知りをするのか一人で食べている人もまああいた。周りの人と話しやすいように、きっかけを作ればなお良いと思う。例えば、良くある会話の糸口は参加したコースなので、名札をコース毎に色分けする、最初に参加したコース毎に手を上げてもらう、など。
- ・ 初日に交流会があったことで、毎日がスムーズになり、とてもよかったです。
- ・ ほかのコースの参加者との交流はあまり多くはありませんでしたが、同コースの参加者とは多く交流することができ、大変有意義でした。懇親会により班内も交流が強くなり、教えあうことができ、全体懇親会の前コース交流会も大変よい場であったと思います。
- ・ 他のコースの方とも交流ができ、コース内の懇親会ではできない交流も持て、有意義な会でした。

- ・ 自分で話しかければよかったと思うのですが、あまり交流はできませんでした。
- ・ 参加者が多いのであまり先生方と交流できなかったのが残念だった。別コースの受講者と交流できるのがこの懇親会だけなのでそれはとても楽しかった。
- ・ 本当に楽しく交流できたが、1名スタッフの若い男性の方で、やや横柄な態度の方がいらっやって残念だった(お酒の席なので、問題はないのですが)
- ・ 他分野の研究を行っている方々の話が聞いてよかったです。
- ・ 地酒がとても美味しかったです。名札だけでは誰がどなたか確認しづらかったのと、スタッフさんや先生方がどなたかも近づくまでわからなかったのが、それぞれのグループ別に腕章など遠目にもわかる目印があるともっといろいろな方とスムーズにお話しできたかなと思いました。
- ・ 初日から最後の日までしてほしい
- ・ 自分の関係分野はもちろん、多分野の研究の方とも交流ができ、大変有意義であった。
- ・ 交流会では、同じコースの参加者と交流することができましたが、他のコースの参加者との交流が難しかったです。自分の興味のある他コースとの参加者と話すことができれば、今後そのコースに参加するかどうかの判断にもなります。名札に参加コースの記載がありますが、表示が小さくてよめないのもう少し大きく表示してもらえればと思います。
- ・ 社交的な方が多く、楽しかった
- ・ 参加したのはコース内の交流会のみでしたが、ほかの参加者とは話げできたのですが、研究所スタッフの方とはあまりお話できませんでした。コース内の交流会も立食にしていただけるとよかったかもしれないと思います。
- ・ 前日に同じ分野だけでの交流会があり、そこでじっくりと話が出来たのがよかった。全体の交流会は人数も多く、どこにどの教室のスタッフがいらっやるかがわからず、初日の説明を聞いて興味をもった教室のスタッフとを会うのが大変だった。
- ・ 研究所のスタッフの方とお話することもでき、他のコース受講者とも貴重な交流の場でした。
- ・ 普段、なかなか関わる機会のない異分野の方々と気兼ねなく話げできて非常に有意義でした。
- ・ サラダを入れるなど栄養バランスを改善していただけるとありがたいです
- ・ 異なる班の方ともお話しすることができ、有意義でした。
- ・ 料理はもう少し多いほうがよい。交流会自体は大変満足です。
- ・ 講義初日にあったコース内の交流会のおかげで他の参加者としっかり話げことができ、その後の講義受講がやりやすくなった。
- ・ 参加費も安く雰囲気もよくとてもよかったです。ただ、5名以上のコースの場合にはとても有意義だと思いますが、数名のコースに参加した場合には、なかなか交流を広げるのが難しく感じた。そのためにも、1日目の時間・内容を、簡単な交流にあててもいいのではないかと感じました。
- ・ ご飯ものがもう少しあれば良かったです。今回技術課のコースをとったため、他の参加者との交流がそれほどできず残念でした。他コースの人とも自然と交流する機会がもう少しあってもよいかもしれません。

16. 生理研の印象

- ・ 脳神経の研究機関であるだけでなく、外へもオープンな姿勢を持つ素晴らしい教育機関でもあるのだということがわかりました。
- ・ オープンな雰囲気で非常によかったです。
- ・ 研究環境、スタッフとともにとってもレベルが高くてすばらしい環境だと思いました。

- ・ 生理学研究所は以前訪問した時よりも建物が改装されてきれいになっており、また研究室の空間に余裕があり機器も充実しており、とても良い研究環境に感じました。生理学研究所には様々な機器や手法を扱う研究室が存在しており、研究室どうしの垣根が低く共同研究も盛んなようで、研究を進める上で大変よい場所であろうと思います。一部の機器は共同利用で使うことができるということなので、機会があれば是非使ってみたいと思います。
- ・ 大学の研究室と比較して、より最先端の技術、設備が揃っていると感じました。
- ・ このトレーニングコースに参加するまでは生理学研究所のことは何も知らない状態だったので印象も何もなかったのですが、トレーニングコースに参加して研究所の研究に対する熱意を肌で感じる事ができ、非常に活発な研究機関だということを実感しました。
- ・ 大学に比べて実験環境が広くて充実していて、研究者もモチベーションが高く経験も豊富なプロが集まっていて、研究がしやすい環境だと思いました。大学院生が思ったよりも多くて驚きました。
- ・ 指導教官と学生の距離が近く、丁寧な指導を受けられると感じました。また、研究設備が非常に整っており、研究に没頭できると感じました。
- ・ 研究室が広がった。また周りがのどかで研究に集中できる環境だと思った。
- ・ 研究に専念するには最高の環境だと感じた。設備が充実しているということと、他研究室の技術を共同研究として利用できるということが魅力的に感じた。
- ・ この実習に参加する前は敷居の高い存在に感じていたが、この実習に参加し、スタッフの方々と接してみて、親しみを感じることができた。
- ・ 研究レベルが高く、研究するには非常に良い環境であると思った。これからも研究所のアピールを継続して欲しいと思う。
- ・ 思った以上に生理学研究所周辺が不便だと感じました。山手の研究所のほうにも食堂などあればよかったかなと思いました。
- ・ 研究機関なので、堅いイメージがあったのですが、雰囲気も良くて皆さん楽しく実験されてる印象に変わりました
- ・ 恥ずかしながら、生理学研究所についての知識があまりなかったので、何とも申し上げることができません。申し訳ありません。ただ、自分のような者が行ってもいいところなのだろうかという思いはありました。
- ・ 設備が充実していて、恵まれた研究環境だと思いました。また、先生方をはじめ皆様が明るくオープンに接していただき、非常に良い印象を持ちました。
- ・ 思った以上に実験設備が充実しており、パッチクランプの台が8台もあることには圧巻であった。研究室も広く、研究環境としては素晴らしいと感じた。まわりに商店などが少ない点は不便であったが。
- ・ 暑かったです。
- ・ どのような研究をしているのか、これまであまり存じ上げなかったのですが、日本でも最高峰の研究所であるということがよく分かりました。また、各研究室や各研究員がお互いに刺激し合い、質のいい研究を精力的に行われているとも感じました。
- ・ 以前に思っていたよりも馴染みやすい雰囲気、特に緊張することなく過ごせました。
- ・ 山手地区の建物の立派さと設備が充実している点に感動しました。
- ・ 研究室内だけでなく、研究室間のつながりが深いです。
- ・ 最先端の研究が可能な素晴らしい研究施設だと思います。
- ・ 大学よりは研究室同士の垣根が低く、和気藹々とした雰囲気がいい
- ・ 内部での研究室間の雰囲気がよさそうで、研究しやすい環境に感じた。
- ・ 研究所という割には、案外と自由な雰囲気であった。やはり学生が多いと研究室に活気が出る。
- ・ 高度な研究を行う機関としてふさわしい設備とスタッフを揃えていると感じました。

- ・ 研究に専念できるイメージです。
- ・ 学生に比べてスタッフが多い。周りに自然が多くて落ち着いた。自分の興味に近い研究をしている研究室が多い。部屋が広く、設備も充実していて、研究に専念できそう。
- ・ 自由な印象です。
- ・ ・メンバーの仲がよさそう。・プロフェッショナル集団という感じがして、かっこいい
- ・ 研究員のみなさんの意識が高く、知識も豊富で、その知識を使いこなしている。
- ・ 最先端のことをさまざまな大学と協力し合い研究している印象で、近くの大学にいたら是非共同利用したいと感じました。
- ・ スタッフの方は気さくで、いい方ばかりでした。施設も充実してうらやましいと思った。ただ、地理的な難点は多少あるかと。暑期中毎日の坂登りは大変でした。
- ・ 大学とはまた異なり、いい意味で研究に特化した機関だと考えました。この機会に生理学研究所を訪れることができよかったと思います。
- ・ 賢い方が多そうだなと思いました。
- ・ 幅広く生理学現象について研究しているイメージ。
- ・ 楽しみながら研究に望まれている姿をみて、研究に対するイメージが変わりました。有り難うございます。
- ・ 教育に対して熱心な印象を受けました。
- ・ スタッフの方々のあたたかさ、研究レベルの高さを感じた。こういった機関で私も研究したいと強く感じた。
- ・ 環境(人や装置)が非常によく研究を行うには、非常に良い環境だと思いました。
- ・ 積極的に学ばせていただける機関という印象でした。研究者にとっての最後の砦とも言える場所。
- ・ 広くて綺麗、でも急坂。が、第一印象でした。ずっと OGC で実習で内部見学はこれからなので、正直なところ坂の印象しかありません…。OGC はとても綺麗でびっくりしました。
- ・ 皆さんのレベルがある一定以上保たれて、トレーニングがされていて、驚いた
- ・ すごく固い印象
- ・ 生理学・神経学を専門になさっている先生方はやはり fMRI についてとても詳しいのだなと思いました。私は専門分野が違うところなので、普段今回のような濃い(先生方からしたら薄い)のかもしれませんが…。話を聞くことがなく、新鮮で、とてもおもしろかったです。
- ・ 非常に幅広い領域の方々の方が在籍しともに研究していることを感じ、開かれた印象をもちました。
- ・ 専門的な研究を行っており近づきにくい印象がありましたが、トレーニングコースに参加することによって少し身近になりました。
- ・ 懇切丁寧に技術を伝えてくれる意気込みが伝わってきました。説明もわかりやすく非常にためになりました。
- ・ インストラクターの方が非常に親切でした。
- ・ dual fMRI など環境面だけでなく、マンパワーもすごい印象。
- ・ 講義やプレゼンやご紹介いただいた研究内容など、大変洗練されていて、普段臨床の片手間での研究になってしまっているの、とても圧倒されました。画像研究をきちんと勉強したいと思いました。
- ・ スタッフの方々が仲がいいようでした。施設見学には今から行くところなのでまだ分かりません。
- ・ トレーニングコースすごくいい感じ、研究レベルが高い、国際交流がままです
- ・ どのスタッフも大変接しやすく、丁寧に接していただけで有難かったです。参加分野の関係で、コンファレンスセンター以外のところを見ることが出来ていないので、研究所の印象はわかりませんが。
- ・ 質問し易い感じがとても良く、親切に対応して頂き、ありがとうございました。
- ・ 研究員の方々がどなたも丁寧に指導して下さり、非常に好印象でした。

- ・ ハイレベルの人が集っていて凄いところだと思いました
- ・ 部分的な点しか今回は見ていませんが、研究に真摯で、優秀な方の集まりと感じました。大学教員や研究者の講演は学会でよく聞きますが、生理学研究所の先生方のほうが、プレゼンテーション、教育ともに上手で、研究以外の点でも参考になりました。
- ・ 研究に力を入れている印象をより強く感じました。研究者間のつながりも強い感じでした。
- ・ 共同研究利用施設として広く門戸を広げているとの事を今回初めて知りました。スタッフの先生方との面識ができたことにより、勝手にではありますが、より身近に感じることができました。また、色々なツールを持っている事も知り、色々な可能性を広げてくださる施設である様に感じました。
- ・ 異なる分野の専門家間の交流があり、常に刺激を受ける環境にあると思いました。
- ・ 研究を真摯に追求していると感じた。スタッフは親しみやすく感じた。
- ・ 機材が豊富にあり、実験をする環境として素晴らしいと思いました。
- ・ スタッフの方が皆さん親切で温かく、質問をしても丁寧に答えてくださって嬉しかった。
- ・ 非常に優しく接していただいたので、質問もしやすく助かりました。
- ・ 私は普段大学院の研究室に所属しているのですが、大学と研究所との違いを感じました。チューターさんなど学生の方でも、研究所に属しているの、研究員見習いという感じで、みなプロ意識が高いように感じました。そのため、とても刺激になりました。
- ・ 知名度より研究のレベルが高いと思います。
- ・ 今回のコースに参加して、とてもいい印象を持ちました。各研究室や技術支援スタッフのレベルが高い割に、研究所全体に自由な雰囲気があるようで、なかなかない場所だと思いました。生理研が今後も末永く存続して、トレーニングコースのような機会を提供し続けていくことを願っています。
- ・ 脳・神経系を研究している人が多い。

17. 生理研及びトレーニングコースへの要望

- ・ トレーニングコースは大変貴重な経験のできる場です。このような場を提供して下さっていることに感謝しております。生理学研究所のスタッフの方々には大変負担ではあると思いますが、是非続けて行って下さることをお願いいたします。
- ・ 初日の研究室紹介は間延びしている印象を受けました。個別の研究室訪問や大学院説明会の機会は設けられているので、思い切って初日の研究室紹介の部分はカットして、トレーニングの時間にあててもいいのではないかと思います。
- ・ 研究会などの情報も教えて欲しい。トレーニングコースを年1回だけでなく何回も開催して欲しい。
- ・ 昼ごはんのバリエーションが少なかったのが、何かの店の出前などのチラシをおいてもらえると助かります(笑)
- ・ これからも更に多くの学生・若手研究者等に、このような体験実習の機会を提供し続けて欲しい。
- ・ 夏休みとはいえ、5日間も休みをとるのは難しいので、せめて土日を含めたコースにして欲しい。夏休み以外の短期講習会も開催して欲しいと思いました。
- ・ 5日間でも学ぶことが沢山あり時間的に足りないとは思いますが、5日間連続で休み受講するのは難しいこともあるので3日位のコースもあるといいと思いました。
- ・ トレーニングコースをすべて終えて、やはり一週間では少し短いような気がしました。やや駆け足気味になっていたように思います。自分も実習の一部が結果を出せず仕舞いだったので、せめてあと一日あればという気持ちがありました。
- ・ 実習内容は大変満足する内容でした。ありがとうございました。

- ・ 月曜日の朝から開始して、実習にあてられる時間を半日でもいいので、確保してもらってよりよいように思った。
- ・ 特にありません。非常に有意義で満足でした。
- ・ 人材を育てたいという先生方の熱意が伝わってきました。生理学研究所で学んだことを後進に伝えたいと思います。私の 30 代の方向性を決める貴重で有意義な実習となりました。このような機会を与えて下さりありがとうございます。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。
- ・ 今後の継続的な実施をお願いいたします。
- ・ それぞれの参加者の自身の研究発表もあれば良いと思います。
- ・ 耐震化工事でトレーニングコースに参加できない研究室があったのが残念でした。また来年も参加したいと思います。
- ・ 今後もこのようなトレーニングコースを開催していただければ、若い研究者や学生のためになると思います。
- ・ もう少し長い期間トレーニングコースをして頂きたいです。
- ・ 参加人数を増やして頂いたり、リピーターでも参加できるようにして頂けると嬉しいです。
- ・ 再度参加できるようなシステムがあると大変ありがたいなと思いました。
- ・ お忙しい中、貴重な時間を割いて準備して下さりありがとうございました。今回、原則 5 日参加ということでしたが、日程の調整が大変だったため、初日の講演及び最終日の自由実習・質問コーナーが選択的で、実習期間が 3 日でも可能という形にいただければ、より気軽に参加できるのにな、と感じました。
- ・ 初日の講演をなくすか、短縮してコースの内容を増やして欲しい。4 日間(実質 3 日間)では、内容が濃いのもう少し時間をかけて学びたい。
- ・ 共同研究利用の HP の案内がわからないので、もしオープンならもう少しわかりやすくしてほしい。
- ・ ぜひアドバンスなコースを開催していただけますと大変幸いです。
- ・ 今回は入門編だったので、もう少し人数を減らして、中級と上級のコースを増設していただけると嬉しいです。
- ・ アドバンスとして、選択講義とかあったらと思います。岡崎コンファレンスの施設が早かったです。
- ・ 無理無茶無謀をわかった上で、アドバンスコースがほしい！です。あと、せっかくの実習同期メンバーを得たので、互助会的に今後も Q&A ができるような、SNS のようなものができたらいいなと思いました。毎年参加者が増えていけば、きっとすごいネットワークになると思います。
- ・ 生理学研究所に技術習得にぜひきたいと思いました
- ・ 夏のトレーニングだけでなく、秋季、冬季などトレーニングできる機会を増やして欲しい。共同研究についてもう少し詳しく教えて欲しかった。
- ・ いただいた資料にないレジюмеについて先生方が説明なさっているとき、理解が追いつかず、でも見返すこともできないということが多かったので、講義で使われたレジюмеを全部いただきかけたです。
- ・ これ以上は特にありません。大変感謝しています。
- ・ fMRI タスクの具体例がもう少しあったらより理解が深まったと思います。特に Block 型のタスクの具体例は出てきましたが、event 型のタスクも紹介してほしいと思いました。
- ・ 大変お忙しいとは思いますが、勉強会を増やして欲しいです。
- ・ 今後も続けていただければありがたいです
- ・ 本プログラムの内容をぜひ本にして出版してほしい。
- ・ 昼食の用意が大変でした。(真夏でコンビニが遠い…) 事前に希望をとってお弁当を用意していただけると助かります。

- ・ 実際に、研究を進めていくとまた課題に突き当たると思いますので、ご質問させて頂ければと存じます。可能であれば、別の機会にアドバンスコースなどがあればぜひ参加したいと存じます。若手研究員や新たな研究分野に取り組まれる方には、大変貴重な場だと思います。今後もトレーニングコースを継続して頂きたいと思います。
- ・ 要因デザインやパラメトリック解析など、もう少しアドバンスな内容を中心としたコースがあれば、非常に助かります。
- ・ 今回は分析の基礎的な部分についての実習でしたが、応用的な分析についての実習なども開いていただけたなら、ぜひ参加したいと思います。
- ・ タクシー会社の中にコンファレンスセンターと言っても通じない所が何箇所もあったので周知して欲しいです
- ・ 人数が多いので、管理が難しいかもしれませんが、前で実践されるとどうしてもボタンを押すだけになってしまうので、「自分でまずやってみて、わからなければチューターに聞く」という時間をもう少しとると、より記憶に残るかもしれません。
- ・ 全くの初心者では、なかなかイメージできない部分も多いので、難しく感じるものも多かったですが、勉強になりました。
- ・ 非常に勉強になりました。テキストもまとまっていたし。夏期集中と言うことで、集中して学べたことはよかったですが、ここで学んだ事を再復習する機会が、短期でもよいので持てる機会があれば、ありがたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。
- ・ 分からない点をまた教えてくれるシステムがあるとよい。アドバンスコースなどの設定。
- ・ レベル別に初心者・中級者別などのコース設定があればぜひ続けて受講したいと思った。年に1回しか機会がないので、もっとあればいいなと思った。
- ・ ぜひDCMの実習も行っていただきたいです。よろしくお願いいたします。
- ・ 欲を言えば、帰って実際の実験で試してみた後に初めて出てきた疑問点をまた尋ねることができるシステムがあるとありがたいなと思いました。
- ・ トレーニングコース初日に、トレーニングコースの存在があまり認知されていないのかな…という生理研の先生から聞かれましたが、HPへのリンクやポスターなど私は見かける機会が多かったし、HPの内容もとても充実していたので、助かりました。これ以上の広報の方法としては、脳科学若手の会など、学生間の情報のやり取りの団体やMLなどに宣伝を流すなど、過去の参加者などを通じて、周知していくのがいいのかな…と思います。私も、アンケートの感想で参加コースを決めました。でも、そもそも生理研トレーニングコースへの参加は、研究室の先輩からのお勧めで決めましたので。また、私は一人で参加しましたが、友人同士や知り合いと参加している人も多くて不安でしたが、すぐに2日目から知り合いができて安心しました。ですが、何かしらの形で、一人でも参加しやすい…という情報などをのせると、気軽に参加しやすいのかもしれないと思いました。
- ・ トレーニングコースを参加させていただき本当にありがとうございました。チャンスがあれば生理学研究所で瞑想などの研究を行いたいです。
- ・ 初日の講義をなくして、コースの期間を延ばしてほしい。
- ・ とても有意義なコースだと思いますので、今後も続けて行ってほしいと思います。
- ・ 運動靴の持参が指示されており運動靴を持参しましたが、実際はスリッパで十分でした。遠方から来ると運動靴とスリッパはかさばり方が全然違うし、スリッパだと安く手に入るの、出来る限りスリッパ持参ということにさせていただかかったです。